

平成30年度事業計画書

概要

知識基盤社会の到来にともなって、幅広い知識と柔軟な思考力を兼ね備えたグローバルに活躍できる人材の育成が要求される時代である。国際競争力の強化や社会の持続性確保に向け、大学への社会的期待がますます高まっている。18歳人口が減少に向かう時代になり、大学は100分授業、クォーター制、秋入学、デュアルシステムなど国際的にも柔軟な制度設計を取り入れ、若手人材の確保と育成に努力をされている。しかしながら、武者修行(留学)にでかける学生が減っている現実をどうみるか。スカラシップが少ないこと、日本での就職活動など理由はいくつかあるが、武者修行する学生数が一旦落ち込んでから元に戻すのはかなり大変である。

前年度、派遣学生の辞退数がこれまでに比べて少なかったのは外国でのインターンシップを明確な目的とする学生が増えたというよい傾向である。近年派遣学生の応募が伸び悩んでいるのはなぜか、もっと魅力的なプログラムにするにはどうすればよいか、を考えながら事業をすすめたい。世界のどこでも生き抜く力をそなえたフロントランナーの育成に貢献し、将来の交換数の増加を目指し、大学説明会、企業訪問等広報活動の充実を図りたい。

I 選考・派遣事業

(1) 平成30年度予定(平成30年1月31日現在)

来日研修生数 45

派遣研修生数 44

(2)「平成30年度派遣準備会」 平成30年6月2日(土)於 早稲田大学
(古川委員長、早稲田大学)

(3)平成31年度派遣研修生募集 平成30年7月2日(月)～10月12日(金)(〆切)

(4)平成31年度派遣研修候補者選考試験 平成30年11月10日(土)(池田委員長、東京農工大学)

(5)「平成30年度派遣報告会」開催予定 平成30年12月15日(土)

(6)イアエステフェローズの集い 平成30年12月15日(土)

II 海外研修生受入事業

(1)事業協力会員(受入企業、大学、機関)の受入業務支援

(2)学生委員によるCP(コンタクトパーソン)活動

(3)サマーフォーラム等開催

III 国際連携事業

(1)第72回イアエステ国際総会(キプロス) 平成31年1月19日～25日

(2)その他関連事業へ協力

IV 広報及び普及啓発

- (1) 正会員大学会員、賛助会員、事業協力会員の新規開拓
- (2) てくのびりあんの発刊
- (3) APIC(財)等 国際協力推進協会との協力強化
- (4) 第11回「イアエステフェローズの集い」開催協力
- (5) EU-Japan Centre Newsletter(Belgium)

V 理事会・総会の開催予定

- | | | |
|---------------------|----------------|------------|
| (1) 第25回理事会 | 平成30年4月23日(月) | 決議の省略による方法 |
| (2) 第7回定時総会・第26回理事会 | 平成30年5月26日(土) | 場所: 早稲田大学 |
| (3) 第27回理事会 | 平成30年10月20日(土) | 場所:未定 |
| (4) 第28回理事会 | 平成31年3月23日(土) | 場所:未定 |

VI その他

- (1) 協会に多大な貢献をした個人・団体への表彰・顕彰
- (2) 学生委員との意見交換会開催
- (3) 関東支部役員会等開催

VII 活動数値目標

	平成29年度	平成30年度(予定)	平成31年度(目標)
選考試験応募者数	51	55	60
選考試験認定者数	39	50	55
派遣研修生数	27	44	50
受入研修生数	60	44	50
交換オファー数	53	44	50